

# 低温による営農情報

— 気 象 —

平成30年 7月11日発行

上川農業改良普及センター名寄支所 TEL 01654-2-4524  
J A 道 北 な よ ろ TEL 01655-3-2521

**5月から6月2半旬までの低温・少雨、6月の低温・多雨（一時期少雨）のため、作物の栽培が停滞しています。**

**今できる最大限の対応をお願いします。**

## 1 露地畑作・露地野菜

### ①病害防除

・雨が断続的に降りますので、ほ場に入るタイミングを逃すと防除に入られなくなり、次の防除までの間隔が長くなります。

防除に入るタイミングを見極めて、可能な限り防除を行いましょう。

防除が必要な病害

馬鈴しょ・・・疫病、軟腐病

てんさい・・・褐斑病

豆類・・・茎疫病、菌核

かぼちゃ・・・疫病

たまねぎ・・・白斑葉枯病、べと病、軟腐病

### ②追肥・葉面散布

・降雨量が多いため、肥料の流亡が考えられます。葉色を見ながら、薄くなった場合には追肥を行ってください。また、かぼちゃやスイートコーンなどは、通常の追肥量よりはやや多めに実施しまししょう。

・土壌水分が多く、根の障害による養分吸収が順調に行われないほ場も見られます。このような場合は、葉面散布を行って、葉から養分供給を行いましょう。

## 2 施設園芸

### ①温度管理

・低温で栽培されていたため、急激な高温に遭遇するとしおれます。寒冷紗等を上手に使いながら急な高温にならないように管理しまししょう。

### ②水管理

・今までの低温で葉からの水分の蒸散量が少なかったため、かん水は少なめに行っていました。今後温度が上がると水分を要求します。急に多めのかん水をするとうトマトの裂果や根の傷み等が発生しますので、少しずつ慣らしながら水分調整を行いましょう。

### ③病害防除

・ハウス内が常に湿度が高い状態になっています。防除間隔を短めに行いましょう。

防除病害例

トマト・・・葉かび病（抵抗性品種以外）、灰色かび病、菌核病

ピーマン・・・灰色かび病

メロン・・・菌核病、つる枯病、ばら色かび病

花・・・灰色かび病、葉枯病

**\*防除薬剤は「平成30年度農作物施肥・病虫害・雑草防除ガイド」を参考にしてください。**